

総務・渉外委員会事業計画

担当副理事長 青木 孝幸
理事・委員長 佐野 嘉一

1. 事業方針

- ・円滑にJC運動が行える為の組織運営の確立
- ・健全かつ透明性のある財務管理と法令遵守
- ・諸大会への参加促進と正確な情報伝達

昨今の伊勢原JCはメンバーの減少傾向にあり、一人ひとりが担う役割が多くなっている現状があります。それでも、メンバーが円滑にJC運動を行えるようメンバーそれぞれが支えあい、協力し、個々の成長に繋がる組織運営を目指します。

そこで当委員会は、より多くのメンバーに対してJC運動の機会の提供を推進するにあたり、迅速な組織運営を努める事や健全かつ透明性のある財務管理やコンプライアンスのチェックなどを徹底して行ってまいります。また、一般の市民やJCメンバーに対して魅力ある情報の発信を正確に伝達し、関係諸大会への参加推進のサポートを積極的にしてまいります。

以上を通じて個々の意識変革に繋がる環境の提供する事で、地域に必要とされ、社会からの信頼をより得られる団体へと変わります。また、メンバーそれぞれが青年経済人としても成長し、理想的な伊勢原JCになっていく事と確信致します。

2. 事業計画

No	事業名	目的	事業概要	予算
1	総会に関する事業	最高決定機関という重要性を周知し会員に承認を得る場とする。	開催月：1月 9月 対象：正会員・来賓・入会候補者 例会事業	40,000円
2	OB 合同例会に関する事業	青年会議所を築いてこられた先輩方との交流と会員拡大に繋がる関係強化の一助とする。	開催月：4月 対象：正会員・特別会員・入会候補者 例会事業	5,000円
3	サマーコンファレンスに関する事業	日本本会の最新の情報、スケールメリットを感じてもらえるようLOMから沢山の参加者を動員する。青年経済人として社会問題の本質を知り傍観者ではなく当事者として問題に向き合う機会を提供する。	開催月：7月 対象：正会員・入会候補者 例会事業	0円
4	卒業例会に関する事業	JC運動の功績を称え敬意と感謝をもってお送りする。	開催月：1 2月 対象：正会員・特別会員・入会候補者 例会事業	30,000円
5	新年賀詞交歓会に関する事業	伊勢原青年会議所は多くの関係者の支えがあり成り立っていることを再確認し関係諸団体の皆様と交流を図り強化を図る場とする。	開催月：1月 対象：正会員・一般 委員会事業	750,000円 (内事業費 150,000円)
6	総務に関する事業	ルールの徹底を重視しメンバー一人ひとりが自ら志を具体化できるよう事務運営を行う。	開催月：通年 対象：正会員 委員会事業	200,000円
7	財務に関する事業	公益法人の会計基準に準じた財務運営と管理を行う。また事業の費用対効果を意識し適正であるか確認し指導を行い、健全な財務運営を促進する。	開催月：通年 対象：正会員 委員会事業	0円
8	法務に関する事業	日本JCが定める様式に従いコンプライアンスの徹底と指導を行う。	開催月：通年 対象：正会員 委員会事業	0円
9	渉外に関する事業	伊勢原青年会議所内外の事業との連絡調整を円滑に行い友好的な関係を構築する。	開催月：通年 対象：正会員 委員会事業	0円
10	伊勢原青年三団体連絡協議会に関する事業	青年3団体で連携し伊勢原の発展につなげる事業とする。	開催月：随時 対象：正会員・入会候補者 委員会事業	30,000円
11	日本青年会議所諸会議の渉外に関する事業	日本青年会議所諸会議の開催意義、魅力を周知し参加することで経験を積む機会とする。	開催月：通年 対象：正会員 委員会事業	0円
12	広報に関する事業	メンバーの姿をSNSで発信し多くの市民に伊勢原JCの共感者、応援者になってもらう。	開催月：通年 対象：正会員・一般 委員会事業	80,000円
13	専務理事の補佐に関する事業	専務と連携して青年会議所全体の動きを把握し、補佐をする。	開催月：通年 対象：正会員 委員会事業	0円
14	会員拡大に関する事業	伊勢原の発展に繋がるよう意識共有し、メンバーの拡大意識を高める。	開催月：通年 対象：正会員・入会候補者 委員会事業	0円
			合計	1135,000円 (内事業費 535,000円)